

「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」の投資実行について (株式会社IMUZAK)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）が七十七キャピタル株式会社（社長 今野 晃）とともに組成した「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」から、株式会社IMUZAK（本社 山形県山形市、代表取締役 澤村 一実、以下「対象企業」といいます。）に対する投資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、半導体や光学レンズ等の分野で、微細な表面形状や複雑な内部構造が求められる精密部品や金型を、特許の超微細加工技術と独自の光学設計技術を用いて開発するベンチャー企業です。曲面を有する様々な素材の表面に、高品質、低コストでナノレベル（100万分の1mm）の反射防止加工、防曇加工、屈折加工を施すことが可能であり、様々な用途での活用が見込まれています。

現在、スマートフォン用カメラレンズ等で量産化に取り組んでいるほか、資本業務提携先である豊田合成株式会社とともに次世代自動運転車のセンシング部分に用いる赤外線透過カバー等の開発を進めています。また、量産可能な特殊レンズを用いて画像の空中投影によるタッチレス操作の実現に向けた技術開発に注力しており、ATM、POSレジ、トイレ等の分野で実用化が期待されます。

今回、本ファンドは、対象企業の技術開発および事業化を支援し、地域発の新たな社会的価値創造と地域経済の更なる成長を支援するため、本件投資を決定したものです。

記

1. 投資先企業概要

- (1) 社 名 株式会社IMUZAK
- (2) 本社所在地 山形県山形市松栄二丁目2番1号（山形県高度技術研究開発センター内）
- (3) 代 表 者 代表取締役 澤村 一実
- (4) 設 立 2015年1月
- (5) 事 業 概 要 金型設計・製作、超微細加工、光学設計 等

2. 投資概要

- (1) 投資手法 株式
- (2) 投資金額 30百万円
- (3) 投資実行日 2021年12月22日

— 1 —

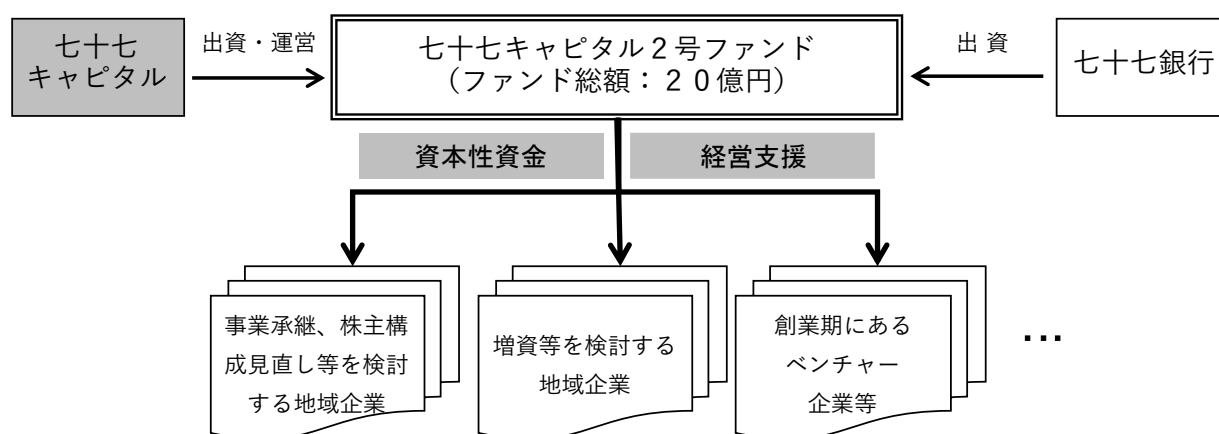


3. 「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」について

(1) ファンドの概要

正 式 名 称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2020年10月16日
規 模	20億円
出 資 者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社七十七銀行
存 続 期 間	12年間

(2) イメージ図



以 上



「SDGs実践計画」を2021年10月に公表しました！

当行では、SDGsに対する取組みを更に強化するため「七十七グループのSDGs宣言」に基づき、新たに「SDGs実践計画」を策定しました。

実践計画の詳細はこちらへ

<https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs2021.html>